



今年の漢字「税」が表すもの



毎年恒例となっている「今年の漢字」ですが、令和4年は『税』が選ばれました。「税」をあげた理由としては、①1年を通して増「税」議論が活発に行われた「増税」への不安から②所得税・住民税の『4万円の定額減税』が話題になり過去2年間の税込増の還元として、所得税と住民税の定額減税が実施されることが示されたから③インボイス制度や、ふるさと納税のルール厳格化、酒税改正、新NISAなど、今年は様々な税にまつわる改正や検討がなされたかなどが挙げられています。「税」の漢字は2014年にも選ばれており、

この時は消費税が5%から8%に引き上げられた年で、それ以来9年ぶりとなります。

この漢字がその1年を振り返るのに大きなキーワードにもなり、また受験を控えている3年生にとっては面接での話題の1つ持っておくのも良いかもしれません。もちろん「言葉」だけではなくその意味も調べてみることも大切かも知れません。個人的には2位の「暑」のイメージが強いです、それよりも「翔」かな？と思っています。もちろん「大谷翔平」の「翔」です。WBCでの世界一に始まり、二刀流で活躍し、よく見出しに使われる「日本人初」と見出しはもちろんです、大谷選手の場合「日本人初」どころではなく「MLB(メジャーリーグ)初」の事を成し遂げているわけですから「世界初」なのです。グローバルな視点に立って物事を考えたとき、大谷選手の偉業は誇りであり勇気を与えるものだと思います。来年も新たなチームで活躍を期待するとともに、日本に勇気を与える存在であってほしいですし、将来、小栗栖から世界を「翔」る活躍をする人が現れてくれることを期待しています。

	R 5	R 4	R 3	R 2
1 位	・「税」	「戦」	「金」	「密」
2 位	・「暑」	「安」	「輪」	「禍」
3 位	・「戦」	「楽」	「楽」	「病」
4 位	・「虎」	「高」	「変」	「新」
5 位	・「勝」	「争」	「新」	「変」

「人生とは99%の出会いと1%のミラクル」

12月12日に元ラグビー日本代表の大八木淳史氏をお招きし、小栗栖中学校の閉校、そして栄桜小中学校の開校に向けての取組の一環として、講演会を行いました。演題を「人生とは99%の出会いと1%のミラクル」として、高校受験当日の話から、人との出会いを大切にされ、大学、社会人、日本から世界へと活躍の場を移されてきて感じておられることなどをお話いただきました。実際にワールドカップで使用された硬式ボールを持参いただき、生徒全員に回わして本物に触れて感触や重さを実感しました。ラグビーをするにあたり大切なことを①品格 Dignity ②情熱 passion ③結束力 cohesion ④規律 discipline が必要とされ、そしてその全てに対して⑤敬意 respect が大切であることを教えていただきました。



生徒が実際にタックルさせてもらったりパスを回しあたりと和気あいあいとした雰囲気に加え大八木氏の「熱さ」を感じる事ができる時間でした。「人間性が大事だと分かった。強い者は弱い者を助けることの大切さを知り、自分は困っている人がいたら少しでも役に立てるようにしたいです」「まだ小さいなあ、けど日本代表になる匂いがするなあと言った時はうれしかったです」という生徒の感想もありました。今後の学校生活に活かしてもらいたいと思います。



< 1月当初の予定 >		
1月	5日(金)	始業式
	9日(火)	P T A 挨拶運動 昼食開始



令和5年が終わろうとしています。今年も地域・保護者の皆様にご多大のお世話になりました。令和6年も引き続きよろしくお願いいたします。